

1 次選考 評価基準・評価点表

事業者番号 _____

評価項目	評 価 基 準	重要度 係 数	採点	重要度係数 × 採点
1. 予定技術者等 の経歴	(1) 本業務を遂行するにあたり、 十分な資格を有しているか	1.0		/8
	(2) 本業務を遂行するにあたり、 十分な経験や知識を有して いるか	1.0		/22
2. 事業者の実績	(1) 本業務と同様な施設の 設計実績の多さ	1.0		/10
	(2) 本業務と同様な施設の 設計実績の質の高さ	2.5		/25
	(3) 子供の主体性を尊重した 設計実績の質の高さ	2.5		/25
	(4) 近隣の住環境へ配慮された 設計実績の質の高さ	1.0		/10
合 計				/100

選考委員氏名 _____

2 次選考 評価基準・評価点表

事業者番号 _____

評価項目	評価基準	重要度係数	採点 (各 10 点)	重要度係数 × 採点
1. こども園の環境づくり についてのソフト面 の提案	・ 事業者が経験や実績から 得られた『子どもの主体性 を尊重した教育・保育』に 対する考察を評価する。	2.0		/20
2. こども園の環境づくり についてのハード面 の提案	・ 子どもの主体性を尊重し た教育・保育を具現化する ための建築空間、材料、し つらえ等を評価する。	2.0		/20
3. こども園の各機能の 配置及び動線計画に ついての提案	・ 利用者や運営者が安全で 安心な施設とするためバ リアフリーに配慮された 提案内容を評価する。	2.0		/20
4. 近隣の生活環境や 周辺の景観、保育継 続の現地建替え工事 となることへ配慮し た提案	・ 近隣の生活環境や周辺の 景観、現地での保育を継続 しながらの工事となるこ とへ配慮した提案を評価 する。	2.0		/20
5. 脱炭素社会実現のた めの設計内容につい ての提案	・ ZEB に関する提案内容及 び木質化実現のための材 料選定等を評価する。	1.0		/10
6. 実現可能なコスト低 減についての提案	・ 施設建設のイニシャルコ スト及び施設運営のラン ニングコストに配慮した 提案内容を評価する。	1.0		/10
合 計				/100

選考委員氏名 _____

1 次選考 採点基準

1. 予定技術者等の経歴

(1) 本業務を遂行するにあたり、十分な資格を有しているか

本業務に配置される管理技術者は下表により評価する。

評価項目	判断基準	採点	配点
こども園等※ ¹ の新築に係る設計業務に従事した件数※ ²	5 件以上	5	/5
	3 件以上	3	
	1 件以上	1	
実務経験年数	20 年以上	3	/3
	15 年以上	2	
	10 年以上	1	

※1 「こども園等」とは、こども園、幼稚園若しくは保育所をいう。

※2 「(様式 3-1) 予定技術者等経歴書」の経歴欄に記載されたものを件数としてカウントする。

(2) 本業務を遂行するにあたり、十分な経験や知識を有しているか

配置予定である、主任担当技術者の配置が適格かつ適正であり、業務が実施できるよう体制が整っているか、下表により評価する。

主任担当技術者については、協力会社の者も可とするが、経歴の証明にあたっては、所属組織による証明書を提出すること。

① 評価する技術者資格について

分担業務の分野	評価する技術者資格	採点	配点※ ³
建築	一級建築士	3	/3
	二級建築士	2	
構造	構造設計一級建築士	3	/3
	一級建築士	2	
	二級建築士	1	
電気	設備設計一級建築士	2	/2
	一級建築士、建築設備士、技術士※ ¹	1	
機械	設備設計一級建築士	2	/2
	一級建築士、建築設備士、技術士※ ²	1	

※1 電気の技術士は、機械部門（動力エネルギー）、電気電子部門（電気設備）のいずれかとする。

※2 機械の技術士は、機械部門（動力エネルギー、熱工学、流体力学）、衛生工学部門（空気調和、建築環境）のいずれかとする。

※3 各資格を保有していない場合、配点は 0 とする。

※4 記載した資格については、資格証等の書類を提出すること。

1 次選考 採点基準

② こども園等の新築設計における実績について

		判断基準	採点	配点 ^{※2}
主任担当技術者 (建築)	こども園等の新築に係る設計業務に従事した件数 ^{※1}	3 件以上	2	/3
		1 件または 2 件	1	
	実務経験年数	10 年以上	1	
主任担当技術者 (構造)	こども園等の新築に係る設計業務に従事した件数 ^{※2}	3 件以上	2	/3
		1 件または 2 件	1	
	実務経験年数	10 年以上	1	
主任担当技術者 (電気)	こども園等の新築に係る設計業務に従事した件数 ^{※2}	3 件以上	2	/3
		1 件または 2 件	1	
	実務経験年数	10 年以上	1	
主任担当技術者 (機械)	こども園等の新築に係る設計業務に従事した件数 ^{※2}	3 件以上	2	/3
		1 件または 2 件	1	
	実務経験年数	10 年以上	1	

※1 「(様式 3-1) 予定技術者等経歴書」の経歴欄に記載されたものを件数としてカウントする。

※2 配点については、こども園等の新築に係る設計業務に従事した件数が 0 件の場合及び実務経験が 10 年未満の場合は、配点は 0 とする。

1 次選考 採点基準

2. 事業者の実績

事業者の実績については、実施要領 6. (1) ③により提出された実績作品の内容について、下表により評価する。

評価項目	採点						
	0 件	1 件	2 件	3 件	4 件	5 件	配点
(1) 本業務と同様な施設の設計実績の多さ	0	2	4	6	8	10	/10
評価項目	極めて低い	低い	普通	高い	極めて高い	評価項目	
(2) 本業務と同様な施設の設計実績の質の高さ	0	2	5	8	10	/10	
評価項目	普通				極めて高い	配点	
(3) 子供の主体性を尊重した設計実績の質の高さ	0	1 点単位で採点			10	/10	
(4) 近隣の住環境へ配慮された設計実績の質の高さ	0	1 点単位で採点			10	/10	

2次選考 採点基準

提案書に基づくプレゼンテーションの内容については、下表により評価する。

評価項目	採点					配点
	極めて低い	低い	普通	高い	極めて高い	
1. こども園の環境づくりについてのソフト面の提案	0	1～4	5	6～9	10	/10
2. こども園の環境づくりについてのハード面の提案	0	1～4	5	6～9	10	/10
3. こども園の各機能の配置及び動線計画についての提案	0	1～4	5	6～9	10	/10
4. 近隣の生活環境や周辺の景観、保育継続の現地建替え工事となることへ配慮した提案	0	1～4	5	6～9	10	/10
5. 脱炭素社会実現のための設計内容についての提案	0	1～4	5	6～9	10	/10
6. 実現可能なコスト低減についての提案	0	1～4	5	6～9	10	/10